

に咲く身近な花」「野原や林でよく見られる花」「花の形が特徴的で、覚え易い名前の花」「野原や花壇でよく見かける花」「野や山でよく見かける花」「花壇や鉢植え、庭園でときどき見られる花」「野山でときどき見られる花」と、難易度4まで仕分けが続くのだが、野生品、栽培品入り交じって、仕分けの意味がうすい。

この種の「図鑑」の存在意義を否定するものではない。タンポポという名前の下にジシバリやブタナを入れ、ヒメジョオンをサクラではなくキクと呼んでも、大雑把な意味では間違いではないだろう。一過性の本ではなく、何度も見返せるような「図鑑」を工夫してもらいたい。それにしては、本書には編著者名がなく、序文もあとがきもない。監修者にだけ責任を押しつけるやり方は、どうもいただけない。(金井弘夫)

□指田 豊・木原 浩：身近な薬用植物. A5. 302 pp. ¥2,400+ 税. 平凡社. ISBN 978-4-582-

51330-1 C0047.

近頃は病院でも町医者でも、処方に漢方薬を入れることはあたり前になったし、いまでも民間薬として用いられる植物もある。本書は医学関係の月刊誌に連載した記事を再編集したもので、四季に分けて60種類の植物につき、カラー写真(木原氏の作品)2頁、解説1頁、関係する生薬の概要と古典にみられる原植物の図または白黒写真が1頁という構成になっている。概要といっても専門家たちが見るのだから、基源植物、薬効、成分、薬理、処方など、手を抜かずに同じ形式で書かれている。250頁以降は、「その他の薬用植物60種」と題して、連載では収容できなかった植物について、「概要」の部分だけを列記している。

末尾の「薬用植物の歴史と今」(268-289頁)は、医学と薬用植物のかかわりを略説したもので、目を通しておくと、話の種に役立つだろう。

(金井弘夫)

88巻3号 正誤(2013) Errata in Vol. 88 No. 3 (2013)

ページ (Page)	カラム (Column)	行 (Line)	誤 (For)	正 (Read)
195	Author	↓2	Kanchi N. GANDI	Kanchi N. GANDHI
195	Author	↓2	MA00000 USA	MA02138, USA